

臨床工学技士科 3つのポリシー

ディプロマポリシー（卒業までに身に付けるべき資質）

建学の理念に基づき専門職業人として必要となる知識・技術・態度、考え方をもち、社会に貢献できる人材を養成します。

1. 臨床工学技士として必要とされる知識・技術、国家資格等を取得する。
2. 医療業界との連携により職業人・業界人・医療人としての人間力を、また社会人としての身構え、気構え、心構えを身に付けている。
3. チーム医療の一員として働くうえで必要となるコミュニケーション能力を有し、チーム、他職種との連携・協働して遂行できる能力を有している。
4. 医療技術の進歩、社会の変革に医療人としてのニーズに柔軟に対応でき、患者さま、チーム、社会・地域に貢献できる能力を有している。
5. 自ら学ぶ姿勢と自己の課題を発見し、解決する力（能動的に取り組む力）を身に付けている。
6. 学内における様々な教育プログラムを通じてソーシャルスキルが培われている。
7. 他者や異文化に対する理解を深め、自らの見解と高い視野を身に付けている。

カリキュラムポリシー（教育課程の編成、実施方針）

専門職業教育とキャリア教育を体系的に一体化した職業人教育カリキュラムと国際感覚を身に付ける国際教育カリキュラムを提供します。

また、科目群は基礎科目群、専門基礎分野科目群、専門分野科目群に大きく分類し、それぞれの科目内容の持つ教育的な性格、位置づけを明確にします。

1. 病院や技士会、医療機器メーカーなどと産学連携による実習を重視した学びの機会を提供する。
2. 専門分野に直結する基礎学力の向上を図るプログラムや補習を提供する。
3. 入学者ひとり一人の人的成長とキャリア設計を支援する。

アドミッションポリシー（求める人材像）

臨床工学技士科で学ぶことを強く望み、資格取得や専門就職に向けて強い意欲を持って取り組むことのできる以下の人材を受け入れます。

1. 医療人を目指す者として、使命と責任を自覚し、患者さまのため、チームのために働ける社会人になるため、努力する覚悟を持った人。
2. 課題に自ら進んで向き合い、積極的にチャレンジし続けられる人。
3. この3年間で自身の理想に近づくために、『成長』を望む人。